

成人看護学

成人看護学

目標Ⅰ. 成人各期の健康保持や疾病予防について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
1 成人の特徴と生活	A 成人の生涯発達の特徴	a 青年期・壮年期・向老期の身体の特徴	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第1章 A「対象の理解: 大人になること、大人であること」(p.4~27)
		b 青年期・壮年期・向老期の心理社会的な特徴	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第1章 A「対象の理解: 大人になること、大人であること」(p.4~27)
	B 成人と生活	a 家族形態と機能	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第1章 B-3「家族からとらえる大人」(p.34~35)、第3章 H「家族支援」(p.136~140) 社会保障・社会福祉 : 第2章 A-3「家族・個人の変化」(p.37~39) 家族論・家族関係論 : 第1章「家族とは」(p.2~20)
		b 社会状況の変化と成人の生活	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第1章 B「対象の生活: 働いて生活を営むこと」(p.27~34)、第2章 A「大人の生活からとらえる健康」(p.40~62)、第5章「生活ストレスと看護」(p.162~180) 社会保障・社会福祉 : 第2章 A「現代社会の変化」(p.30~44)
2 成人における健康の保持・増進・疾病の予防	A 生活習慣に関連する健康問題	a 生活習慣病の発症因子と予防	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第2章 A「大人の生活からとらえる健康」(p.40~62)、第5章「生活ストレスと看護」(p.162~180) 栄養学 : 第10章 E「生活習慣病の予防」(p.240~241) 医学概論 : 第8章 E「生活習慣病と一次予防」(p.138~139)
		b 生活習慣病の発生状況	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第2章 A「大人の生活からとらえる健康」(p.40~62)、第5章「生活ストレスと看護」(p.162~180) 栄養学 : 第10章 D「食生活の変遷と栄養の問題点」(p.238~240)
	B 職業に関連する健康問題	a 就労条件・環境と病気	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第2章 A-2-4「自殺・職業性疾患・作業関連疾患」(p.55~57)、第4章 B-2「職場における大人の健康生活をはぐくむ」(p.157~160)、第5章 C-1「就業・労働形態の変化がもたらす健康問題」(p.168~169)
		b 職業性疾患の発生状況と予防	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第2章 A-2-4「自殺・職業性疾患・作業関連疾患」(p.55~57)、第4章 B-2「職場における大人の健康生活をはぐくむ」(p.157~160)、第5章 C-1「就業・労働形態の変化がもたらす健康問題」(p.168~169) 公衆衛生 : 第8章 B-5「事業場内の衛生管理体制」(p.243~245)
	C 生活ストレスに関連する健康問題	a 生活ストレスと健康問題	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第2章 A「大人の生活からとらえる健康」(p.40~62)、第5章「生活ストレスと看護」(p.162~180)
		b ストレス関連疾患の発生状況	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第2章 A「大人の生活からとらえる健康」(p.40~62)、第5章「生活ストレスと看護」(p.162~180)
		c ストレス対処方法	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第5章「生活ストレスと看護」(p.162~180)、第11章 A-4-3「治療・療養行動の推進力となるコーピングの強化」(p.280~281)、A-4-4「コーピング強化のための援助」(p.281~284) 精神看護学 [1] (精神看護の基礎) : 第2章 C-2「ストレスへの対処(コーピング)」(p.90~92)

目標Ⅱ. 成人の健康問題に応じた看護について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
3 急性・重症看護	A 急性・重症患者と家族の特徴	a 急性・重症患者の特徴	<p>成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第6章「健康生活の急激な破綻から回復を促す看護」(p.182~202)</p> <p>臨外看総 : 第4章 A-1「救急処置の範囲と対象」(p.170~171)</p> <p>クリティカルケア看護学 : 第1章 B-1「クリティカルケア看護を必要とする患者の特徴と問題点」(p.8~10)</p>
		b 急性・重症患者の家族の特徴	<p>成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第6章「健康生活の急激な破綻から回復を促す看護」(p.182~202)</p> <p>クリティカルケア看護学 : 第1章 B「クリティカルケア看護を必要とする患者・家族の特徴」(p.8~15)</p>
	B 急性・重症患者の看護	a 緊急性と重症度のアセスメント(意識レベル、バイタルサイン、神経学的所見、動脈血酸素飽和度 <SpO ₂ >)	<p>基礎看護学 [4] (臨床看護総論) : 第2章 B「急性期における看護」(p.70~85)</p> <p>成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第6章「健康生活の急激な破綻から回復を促す看護」(p.182~202)</p> <p>成人看護学 [7] (脳・神経) : 第4章 B-1-1「意識状態」(p.101)</p> <p>臨外看総 : 第4章 A-3「救急患者発生時の看護」(p.181~184)</p> <p>救急看護学 : 第4章「救急患者の観察とアセスメント」(p.95~156)</p> <p>クリティカルケア看護学 : 第2章 C「系統別アセスメントの実際」(p.26~37)</p>
		b 心肺停止状態への対応(応援要請の方法、気道確保の方法、胸骨圧迫法、AEDの使用法)	<p>基礎看護学 [3] (基礎看護技術Ⅱ) : 第10章「救命救急処置技術」(p.330~354)</p> <p>臨外看総 : 第4章 A-2「救急処置方の原則と実際」(p.172~178)</p> <p>救急看護学 : 第5章 A「心肺停止状態への対応」(p.160~176)</p> <p>クリティカルケア看護学 : 第5章 A「心肺蘇生法」(p.146~151)</p>
		c 気管内挿管時の援助(気道確保の方法、気管内挿管法)	<p>成人看護学 [2] (呼吸器) : 第4章 C-5「気道確保」(p.122~126)、第6章 C-3「人工呼吸器を装着する患者の看護」(p.244~259)</p> <p>臨外看総 : 第2章 A-6-2「気管挿管」(p.67~69)、第8章 B-3-1「気管挿管の手順と介助」(p.287~288)</p> <p>救急看護学 : 第5章 A-2-3「気管挿管・気道確保」(p.172~173)</p> <p>クリティカルケア看護学 : 第5章 A-2「二次救命処置」(p.149~151)、B-2「人工呼吸器による呼吸管理」(p.153~154)</p>
		d 急性中毒への対処(化学物質・薬物)	<p>成人看護学 [7] (脳・神経) : 第5章 G-1「急性中毒のプライマリーケア」(p.211~212)</p> <p>薬理学 : 第11章 C-1「薬物中毒」(p.275~277)</p> <p>救急看護学 : 第5章 K「中毒への対応」(p.258~263)</p>
		e 外傷・熱傷・凍傷・骨折の応急処置	<p>成人看護学 [7] (脳・神経) : 第6章 C-9-1「急性期の看護」(p.363~366)</p> <p>成人看護学 [10] (運動器) : 第5章 I-A-1-5「骨折の治療」(p.102~104)</p> <p>成人看護学 [12] (皮膚) : 第6章 E-4「熱傷患者の看護」(p.205~208)</p> <p>看護の統合と実践 [3] (災害看護学・国際看護学) : 第2章 C-6「応急処置」(p.80~88)</p> <p>臨外看総 : 第1章 F-1「外傷」(p.46~49)</p> <p>救急看護学 : 第5章 H「体温異常への対応」(p.224~229)、I「外傷への対応」(p.229~249)、J「熱傷への対応」(p.249~258)</p> <p>クリティカルケア看護学 : 第3章 I「創傷とケア」(p.98~105)</p>

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
		f 熱中症への対処	看護の統合と実践 [3] (災害看護学・国際看護学) : 第2章 C-6 「応急処置」 (p.80~88) 救急看護学 : 第5章 H 「体温異常への対応」 (p.224~229)
		g 感染症への対処	成人看護学 [11] (感染症) : 第6章 「患者の看護」 (p.302~340) 臨外看総 : 第1章 D 「感染症」 (p.25~36)
		h 食中毒への対処	薬理学 : 第11章 C-2 「食中毒」 (p.277~278)
		i 危機的状態への精神的支援	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第6章 B-1 「危機にある人々への支援」 (p.195~199) 看護の統合と実践 [3] (災害看護学・国際看護学) : 第2章 E 「災害とこころのケア」 (p.133~146)、F-4 : 「こころのケア」 (p.151~152) 救急看護学 : 第2章 A 「救急患者の特徴」 (p.50~57)、B 「救急患者家族の特徴」 (p.57~61) クリティカルケア看護学 : 第5章 N 「危機状態にある患者・家族へのケア」 (p.200~203)
		j 代理意思決定支援	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第3章 G 「意思決定支援」 (p.128~135) 救急看護学 : 第2章 B 「救急患者家族の特徴」 (p.57~61)、第3章 B-2-3 「家族への対応」 (p.76)、C-3 「家族への対応」 (p.78~80)、第5章 O-2 「脳死患者・家族の看護」 (p.279~282)
	C 周術期の看護	a 手術療法の理解を促す援助	臨外看総 : 第7章 C 「手術前の具体的援助」 (p.258~271)
		b 手術の意思決定への援助	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第11章 A-2 「主体的な治療選択を支える看護」 (p.276~278) 臨外看総 : 第7B-2 「心理面を整える」 (p.249~253)
		c 術後合併症のリスクアセスメント(呼吸器合併症、血栓塞栓症、術後イレウス、術後せん妄)	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第11章 D-1 「合併症予防のための援助」 (p.298~300) 精神看護学 [2] (精神看護の展開) : 第11章 A-6 「手術後にみられる精神症状」 (p.300~302) 臨外看総 : 第7章 C-4 「全身状態を整える」 (p.326~380)
		d 術前指導(抗凝固薬の内服指導、禁煙・呼吸訓練指導、足関節の底屈・背屈訓練)	臨外看総 : 第7章 C-4 「全身状態を整える」 (p.326~380)
		e 不安のアセスメントと援助	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第11章 A-4 「主体的な治療・療養行動の促進」 (p.279~284) 臨外看総 : 第6章 A-1 「手術を受ける患者とその家族の心理」 (p.212)、第7章 C-3 「心理面を整える」 (p.260~265)
		f ボディイメージ(身体像)の変容への援助(ストーマ造設、乳房切除、ペースメーカー装着)	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第11章 F 「身体像(ボディイメージ)の変化に対する看護」 (p.311~317) 成人看護学 [5] (消化器) : 第6章 D-3-9 「ストーマ造設術を受ける患者の看護」 (p.376~389) 精神看護学 [2] (精神看護の展開) : 第11章 A-7 「身体の損傷と精神症状」 (p.302) 臨外看総 : 第7章 C-3-2 「身体像(ボディイメージ)の変化受容に対する支援」 (p.262~265)
		g 手術体位とその影響	臨外看総 : 第8章 B-3-2 「手術体位とその介助」 (p.290~295)
		h 手術方法(開腹・開胸・開頭・内視鏡・日帰り手術など)による影響と援助	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第11章 E-2 「手術による身体機能変化と日常生活機能への影響」 (p.308) 臨外看総 : 第3章 「外科的治療の実際」 (p.126~168)、第7章 D 「日帰り手術を受ける患者の看護」 (p.271~276) 臨外看各 : 第3章 C-1-3 「開腹術(腸)」 (p.203)
		i 麻酔方法による影響と援助	臨外看総 : 第2章 A 「麻酔法」 (p.54~80)、第8章 B-3-1 「麻酔導入時の注意」 (p.286~289)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
		j 術中の安全管理	臨外看総：第6章D「周手術期における安全管理」(p.217~222)、第8章A-2「手術室の安全管理」(p.278~281)、B-4「手術中の看護」(p.295~303)、C「手術室の環境管理」(p.305~324)
		k 術後の疼痛管理	成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第11章B-1「急性疼痛に対する看護技術」(p.284~289) 臨外看総：第9章A-6「手術後の疼痛管理」(p.335~340)
		l 術後合併症の予防(弾性ストッキングの着用、早期離床)	成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第11章D「治療に伴う合併症の予防と早期回復のための看護技術」(p.298~306) 臨外看総：第9章B「術後合併症の発生機序」(p.340~349)、C「おこりやすい術後合併症の予防と発症時の対応」(p.349~363)
		m 早期回復促進への援助	成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第11章D「治療に伴う合併症の予防と早期回復のための看護技術」(p.298~306) 臨外看総：第9章A「手術後の回復を促進するための看護」(p.326~340) クリティカルケア看護学：第4章「過大侵襲に伴う手術患者の特徴とケア」(p.116~143)
		n 術後の機能障害と生活制限への援助(抗凝固療法、ストーマ造設、ペースメーカー装着、リンパ浮腫)	成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第11章E「日常生活機能の保護・維持と日常生活再構築に向けた看護技術」(p.306~311)、F「身体像(ボディイメージ)の変化に対する看護技術」(p.311~317) 臨外看総：第9章E-1「形態変化機能障害に対する適応への援助」(p.371~372)
4 慢性疾患看護	A 慢性疾患の特徴とその看護	a 慢性疾患の変遷	成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第7章A「慢性的な健康状態の揺らぎを持つ患者の理解」(p.206~211)
		b 慢性疾患の特徴	成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第7章A「慢性的な健康状態の揺らぎを持つ患者の理解」(p.206~211)、B「慢性病患者のたえまない取り組み—セルフケア」(p.211~213)
		c 慢性疾患の経過プロセス	成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第7章A「慢性的な健康状態の揺らぎを持つ患者の理解」(p.206~211)、C「慢性病との共存の過程を支える看護」(p.213~219)
		d 機能障害の理解に基づいたケアの工夫と応用	成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第7章C「慢性病との共存の過程を支える看護」(p.213~219)
	B セルフケア・自己管理支援	a 疾病認識と自己管理状況の Assessment	成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第7章「健康生活の慢性的な揺らぎの再調整を促す看護」(p.206~219)
		b セルフケア行動形成への影響要因	基礎看護学 [4] (臨床看護総論)：第2章C-2「慢性期の患者のニーズ」(p.92~96) 成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第7章B「慢性病患者のたえまない取り組み—セルフケア」(p.211~213)、C「慢性病との共存の過程を支える看護」(p.213~219)、第10章「学習者である患者への看護技術」(p.258~272) 成人看護学 [8] (腎・泌尿器)：第1章B-4-1「セルフケア行動への支援」(p.10~11)
		c 自己管理支援(内発的動機付け、自己効力感、ストレスコーピング、エンパワメント、成人学習理論)	成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第3章A「生活のなかで健康行動を生み、はぐくむ援助」(p.88~94)、第5章B-2-2「ストレスとその対処」(p.166~168)、第7章B「慢性病患者のたえまない取り組み—セルフケア」(p.211~213)、C「慢性病との共存の過程を支える看護」(p.213~219)、第10章「学習者である患者への看護技術」(p.258~272) 臨外看総：第9章E「自己管理に向けた援助」(p.371~373)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
		d 生活と自己管理の調整(自己モニタリング、心理的葛藤への対応)	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第7章「健康生活の慢性的な揺らぎの再調整を促す看護」(p.206~219)、第10章「学習者である患者への看護技術」(p.258~272) 臨外看護 : 第9章E「自己管理に向けた援助」(p.371~373)
		e 患者会の活用と支援	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第3章C「人々の集団における調和や変化を促す看護アプローチ」(p.101~106)、第7章C-1「セルフマネジメント」(p.213~215)、第14章B「がんとの共生を支えるセルフヘルプ活動」(p.396~401)
	C 社会的支援の獲得への援助	a 患者と家族の相互作用と関係性のアセスメント	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第3章H「家族支援」(p.136~140)
		b 家族の抱える問題の理解と援助	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第3章H「家族支援」(p.136~140)
		c 退院調整とチーム連携	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第13章「退院支援の看護技術」(p.356~389)
		d 医療費助成制度	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第7章C-1「セルフマネジメントの支援」(p.213~215) 成人看護学 [4] (血液・造血器) : 第1章C-5「経済的な問題への援助」(p.11~12) 成人看護学 [7] (脳・神経) : 第1章D-5-3「在宅療養支援態勢」(p.25~27) 成人看護学 [11] (膠原病) : 第1章A-2「医療の動向」(p.81~82)
5 リハビリテーション看護	A リハビリテーションの特徴とその看護	a リハビリテーションの特徴	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第8章「障害がある人の生活とリハビリテーション」(p.222~234) リハビリテーション看護 : 第1章A「リハビリテーションの定義と理念」(p.2~6)、第2章A「リハビリテーション看護の確立」(p.26~27)、B「リハビリテーション看護の機能」(p.28~32)
		b 生活機能障害と日常生活活動<ADL>	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第8章B「障害がある人とその生活を支援する看護」(p.227~234) リハビリテーション看護 : 第1章B「リハビリテーション看護の機能」(p.28~32)
		c 国際生活機能分類<ICF>の概念	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第8章A-1「障害とは」(p.222~225) 社会保障・社会福祉 : 第7章B-1-5「障害の国際分類—国際生活機能分類(ICF)」(p.173~174) リハビリテーション看護 : 第1章A「リハビリテーションの定義と理念」(p.2~6)
	B 障害に対する受容と適応への援助		基礎看護学 [4] (臨床看護総論) : 第2章D「リハビリテーション期における看護」(p.100~113) 成人看護学 [3] (循環器) : 第6章E「心臓リハビリテーションと看護」(p.348~358)
		a 機能障害と日常生活動作のアセスメント	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第8章B「障害がある人とその生活を支援する看護」(p.227~234) リハビリテーション看護 : 第2章D「リハビリテーション看護の方法論」(p.48~65)
		b 廃用症候群の予防	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第8章B「障害がある人とその生活を支援する看護」(p.227~234) 成人看護学 [12] (皮膚) : 特論A「褥瘡の予防とケアの動向」(p.238~240) 在宅看護論 : 第5章C-1「褥瘡」(p.191~199) リハビリテーション看護 : 第3章B-4-2「関節拘縮」(p.80~84)、B-4-3「筋萎縮」(p.84~89)
		c 代償機能の獲得(活動促進に向けたADL支援、補助具の活用)	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第8章B「障害がある人とその生活を支援する看護」(p.227~234) リハビリテーション看護 : 第3章~第6章の各疾患における「障害とリハビリテーション看護」の項目

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
		d チーム連携	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第 8 章 B 「障害がある人とその生活を支援する看護」 (p.227~234) リハビリテーション看護 : 第 1 章 E 「リハビリテーション医療システム」 (p.19~23)
		e 居住環境のアセスメント	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第 8 章 B-2-3 「維持期のリハビリテーションと看護」 (p.233~234)、第 14 章 C-2-2 「退院支援のためのアセスメント」 (p.371~378) 在宅看護論 : 第 4 章 B-2-4 「住環境に関するアセスメント」 (p.77~80)
		f 身体障害者福祉法に基づく社会資源の活用	社会保障・社会福祉 : 第 1 章 B-3-2 「福祉 6 法—身体障害者福祉法」 (p.22) 看護関係法令 : 第 7 章 II-C-3 「身体障害者福祉法」 (p.240~241)
		g 心理的葛藤への対応	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第 8 章 B 「障害がある人とその生活を支援する看護」 (p.227~234) 成人看護学 [7] (脳・神経) : 第 1 章 C-3-1 「障害の受容に対する援助」 (p.13~14) 臨外看護 : 第 7 章 C-3-2 「身体像 (ボディイメージ) の変化受容に対する支援」 (p.262~265)、第 9 章 E-1 「形態変化や機能障害に対する適応への援助」 (p.371~372) リハビリテーション看護 : 第 2 章 C-2-6 「障害受容」 (p.42~45)、D-1 「障害受容に対する援助」 (p.48~51)
	C 社会参加への援助	a 職場調整	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第 8 章 B-2-3 「維持期のリハビリテーションと看護」 (p.233~234) 成人看護学 [7] (脳・神経) : 第 1 章 C-3-3 「社会資源の活用に対する援助」 (p.14)、D-3-5 「社会生活への復帰に向けての援助」 (p.22)
		b 社会参加・生活満足の要素と影響因子	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第 8 章 A 「障害がある人とリハビリテーション」 (p.222~227) 社会保障・社会福祉 : 第 7 章 B-1-5 「障害の国際分類」 (p.171~174)
6 がん看護	A 手術療法の看護	a 手術療法の理解を促す援助	がん看護学 : 第 5 章 B-2 「手術に対する準備教育」 (p.172~177)
		b 手術の意思決定への援助	がん看護学 : 第 5 章 B-3 「ケアプランと意思決定支援」 (p.177~179)
	B 化学療法の看護	a 化学療法の理解を促す援助	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第 6 章 A-1-4 中 「化学療法」 (p.187~188) がん看護学 : 第 5 章 C-2 「治療に対する準備教育」 (p.195)
		b 心身状態のアセスメント	がん看護学 : 第 5 章 C-1 「アセスメント」 (p.191~194)
		c 抗癌薬投与時の観察と援助	成人看護学 [4] (血液・造血器) : 第 5 章 C-1-2 「がん化学療法における副作用の看護」 (p.144~153) がん看護学 : 第 5 章 C-1 「アセスメント」 (p.191~194)
		d 有害事象に対する症状マネジメント	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第 6 章 A-1-4 中 「化学療法」 (p.187~188)、第 11 章 E-4 「化学療法がもたらす日常生活機能への影響」 (p.309)、E-5 「日常生活の保護・維持のための看護技術」 (p.309~310) 成人看護学 [4] (血液・造血器) : 第 5 章 C-1-2 「がん化学療法における副作用の看護」 (p.144~153) がん看護学 : 第 5 章 C-4-1 「副作用とセルフケア」 (p.196~199)
		e 長期合併症のアセスメントと援助	成人看護学 [4] (血液・造血器) : 第 5 章 C-1-2 「がん化学療法における副作用の看護」 (p.144~153) がん看護学 : 第 3 章 B-1-2 「治療に伴う苦痛」 (p.63~65)
		f 外来化学療法を受ける患者への援助	がん看護学 : 第 6 章 A 「外来がん看護」 (p.232~243)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
C	放射線療法時の看護	a 放射線療法の理解を促す援助	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第 6 章 A-1-4 中「放射線療法」(p.188~190) がん看護学 : 第 5 章 D-2 「放射線療法に対する準備教育」(p.206) 臨床放射線医学 : 第 9 章 A-2 「治療前のオリエンテーション」(p.199~200)
		b 心身状態のアセスメント	がん看護学 : 第 5 章 D-1 「アセスメント」(p.204~206)
		c 放射線照射時の観察と援助	成人看護学 [4] (血液・造血器) : 第 5 章 C-2-2 「放射線療法に伴う有害反応の看護」(p.154~157) がん看護学 : 第 5 章 D-5 「放射線療法における看護の実際」(p.213~217) 臨床放射線医学 : 第 9 章 A-3 「治療中のケア・指導」(p.200~201)
		d 有害事象に対する症状マネジメント	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第 6 章 A-1-4 中「化学療法」(p.187~188)、第 11 章 E-4 「化学療法がもたらす日常生活機能への影響」(p.309)、E-5 「日常生活の保護・維持のための看護技術」(p.309~310) 成人看護学 [4] (血液・造血器) : 第 5 章 C-2-2 「放射線療法に伴う有害反応の看護」(p.154~157) がん看護学 : 第 5 章 D-4-2 「おもな有害事象への対応」(p.208~213) 臨床放射線医学 : 第 9 章 B 「放射線治療中にみられる急性有害反応」(p.201~204)
		e 晩期合併症のアセスメントと援助	成人看護学 [4] (血液・造血器) : 第 5 章 C-2-2 「放射線療法に伴う有害反応の看護」(p.154~157) がん看護学 : 第 3 章 B-1-2 「治療に伴う苦痛」(p.63~65)、第 4 章 C-5-1 「有害事象への対策」(p.154~156) 臨床放射線医学 : 第 11 章 A-1-2 「晩期におこる影響」(p.241)
		f 被曝防御	がん看護学 : 第 5 章 D-6 「放射線防護」(p.217~218) 臨床放射線医学 : 第 11 章 B 「放射線防護」(p.245~253)
D	造血幹細胞移植の看護	a 造血幹細胞移植の理解を促す援助	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第 15 章 A-2-2 「造血幹細胞移植」(p.407~409) 成人看護学 [4] (血液・造血器) : 第 5 章 C-3 「造血幹細胞移植を受ける患者の看護」(p.157~172) がん看護学 : 第 5 章 E-3 「治療の準備と患者教育」(p.221~223)
		b 心身状態のアセスメント	成人看護学 [4] (血液・造血器) : 第 5 章 C-3 「造血幹細胞移植を受ける患者の看護」(p.157~172) がん看護学 : 第 5 章 E-3 「治療の準備と患者教育」(p.221~223)
		c ドナーの健康状態のアセスメントと援助	成人看護学 [4] (血液・造血器) : 第 5 章 C-3 「造血幹細胞移植を受ける患者の看護」(p.157~172)
		d 移植病室在室中の患者の援助	成人看護学 [4] (血液・造血器) : 第 5 章 C-3 「造血幹細胞移植を受ける患者の看護」(p.157~172)
		e 移植片対宿主病 (GVHD) の観察と援助	成人看護学 [4] (血液・造血器) : 第 5 章 C-3 「造血幹細胞移植を受ける患者の看護」(p.157~172) がん看護学 : 第 5 章 E-5-2 「生着時症候群と移植片対宿主病 (GVHD)」(p.225~226)
E	緩和ケア	a 患者ニーズのアセスメント	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第 9 章 A-1 「延命医療から緩和ケアへ」(p.238~239) 緩和ケア : 第 6 章 B 「緩和ケアに用いられる看護介入」(p.93~113)
		b 症状マネジメント	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第 12 章 「症状マネジメントにおける看護技術」(p.320~353) がん看護学 : 第 2 章 B-6 「緩和ケア」(p.48~51) 緩和ケア : 第 7 章 「身体的ケア」(p.116~193)、第 8 章 「精神的ケア」(p.196~233)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
		c 全人的ケアと予期的悲嘆に対するケア	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第9章 C「人生の最期のときを過ごしている人の理解」(p.242~248)、D「人生の最期のときを支える看護」(p.249~254)、第11章 F-1-3「喪失に対する適応過程」(p.314~315) がん看護学 : 第3章 B「がん患者の苦痛・合併症に対するマネジメント」(p.61~70) 緩和ケア : 第11章 D「遺族ケア」(p.286~290)
		d 家族ケア	臨外看護 : 第2章 E-2-3「家族のケア」(p.119) 緩和ケア : 第11章「家族ケア」(p.270~290)
		e 緩和ケアチームアプローチ	臨外看護 : 第2章 E-2-2「チーム医療の意義」(p.118~119) 緩和ケア : 第2章「チーム医療」(p.14~32)
7 終末期看護	A 終末期にある患者への看護	a 全人的苦痛のアセスメントと苦痛軽減への援助	成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第9章 C「人生の最期のときを過ごしている人の理解」(p.242~248)、D「人生の最期のときを支える看護」(p.249~254)、第12章「症状マネジメントにおける看護技術」(p.320~353) 精神看護学 [2] (精神看護の展開) : 第11章 B-5「終末期の患者と家族を支える」(p.307~312) 在宅看護論 : 第5章 B-6「在宅における終末期看護」(p.183~191)、C-9「疼痛管理」(p.252~259) 臨外看護 : 第2章 E-3「全人的苦痛の緩和」(p.119~124) クリティカルケア看護学 : 第5章 K「疼痛と緩和ケア」(p.190~193) 緩和ケア : 第1章 B「緩和ケアの理念」(p.4~6)、第7章 B-1「がん疼痛」(p.128~150)
		b 死の受容過程とアセスメントと援助	基礎看護学 [4] (臨床看護総論) : 第2章 E「終末期における看護」(p.113~132) 成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第9章 C-3「死とともに生きること」(p.247~248)、D「人生の最期のときを支える看護」(p.249~254) 精神看護学 [2] (精神看護の展開) : 第11章 B-5「終末期の患者と家族を支える」(p.307~312) 在宅看護論 : 第5章 B-6「在宅における終末期看護」(p.183~191) 緩和ケア : 第8章 A-3「死にゆく患者の心理」(p.201~202)
		c 疼痛アセスメントと援助	在宅看護論 : C-9「疼痛管理」(p.252~259) 臨外看護 : 第2章 E-3-1「身体的苦痛の緩和」(p.119~123) 緩和ケア : 第7章 B-1「がん疼痛」(p.128~150)
		d 症状マネジメント(呼吸困難、下肢浮腫、排便異常、食欲不振、睡眠障害)	基礎看護学 [4] (臨床看護総論) : 第2章 E「終末期における看護」(p.113~132) 成人看護学 [1] (成人看護学総論) : 第12章「症状マネジメントにおける看護技術」(p.320~353) 緩和ケア : 第7章 B-3「がん食欲不振・悪液質」(p.153~155)、B-6「便秘」(p.161~163)、B-7「下痢」(p.163~164)、B-9「呼吸困難」(p.167~170)、B-18「リンパ浮腫」(p.187~192)、第8章 B-4「不眠」(p.226~233)
		e 家族ケア	基礎看護学 [3] (基礎看護技術Ⅱ) : 第15章 B「死にゆく人と周囲の人々へのケア」(p.473~479) 精神看護学 [2] (精神看護の展開) : 第11章 B-5「終末期の患者と家族を支える」(p.307~312) 在宅看護論 : 第5章 B-6「在宅における終末期看護」(p.183~191) 臨外看護 : 第2章 E-2-3「家族のケア」(p.119) 緩和ケア : 第11章「家族ケア」(p.270~290)

目標Ⅲ. 機能障害のある成人への看護について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
8 呼吸機能障害のある患者の看護	A 機能障害のアセスメント	a 酸素化障害の原因と程度	成人看護学 [2] (呼吸器) : 第2章 B-3 「ガス交換」 (p.37~39)、第4章 B-7-2 「ガス交換機能検査」 (p.101~109) クリティカルケア看護学 : 第2章 C-1 「呼吸器系」 (p.26~27)
		b 換気障害の原因と程度	成人看護学 [2] (呼吸器) : 第2章 B-2 「換気運動」 (p.35~37)、第4章 B-7-1 「換気機能検査」 (p.98~101) 臨床検査 : 第10章 I-B 「呼吸機能検査」 (p.292~302)
		c 呼吸運動障害の原因と関連要因	成人看護学 [2] (呼吸器) : 第2章 B-1 「呼吸調節」 (p.35)、第4章 B-7 「呼吸機能検査」 (p.97~109) 臨床検査 : 第10章 I-B 「呼吸機能検査」 (p.292~302)
		d 呼吸機能障害がもたらす生活への影響	成人看護学 [2] (呼吸器) : 第1章 B 「患者の特徴」 (p.8~10) 成人看護学 [7] (脳・神経) : 第6章 A-10 「呼吸障害のある患者の看護」 (p.278~282) クリティカルケア看護学 : 第3章 C 「呼吸障害とケア」 (p.56~63)
	B 症状とその看護	a 酸素化障害の症状	成人看護学 [2] (呼吸器) : 第3章 A-5 「呼吸困難」 (p.55~58)、B-4 「呼吸の異常」 (p.62~67)
		b 換気障害の症状	成人看護学 [2] (呼吸器) : 第3章 A-5 「呼吸困難」 (p.55~58)、B-4 「呼吸の異常」 (p.62~67)
		c 呼吸運動障害の症状	成人看護学 [2] (呼吸器) : 第3章 A-5 「呼吸困難」 (p.55~58)、B-4 「呼吸の異常」 (p.62~67)
	C 検査を受ける患者の看護	a 気管支鏡検査	成人看護学 [2] (呼吸器) : 第4章 B-5-1 「気管支鏡」 (p.90~95)、第6章 B-1-1 「気管支鏡検査」 (p.232~233)
		b 胸腔穿刺	基礎看護学 [3] (基礎看護技術Ⅱ) : 第12章 C-1 「胸腔穿刺」 (p.398~399) 成人看護学 [2] (呼吸器) : 第4章 B-6-1 「細胞診」 (p.95)、第6章 B-2-2 「胸腔穿刺」 (p.234~235) 臨床検査 : 第1章Ⅱ-A-3 「看護の実際(看護介入)」 (p.46~58) 臨床検査 : 第3章 C 「体腔内貯留液検査」 (p.80~82)
		c 肺生検	成人看護学 [2] (呼吸器) : 第4章 B-6 「生検」 (p.95~97)、第6章 B-2 「肺組織の生検」 (p.234~237) 臨床検査 : 第9章 B-1 「生検(バイオプシー)」 (p.265~269)
		d 呼吸機能検査	基礎看護学 [3] (基礎看護技術Ⅱ) : 第12章 B-6 「肺機能検査(スパイロメトリー)」 (p.395~396) 成人看護学 [2] (呼吸器) : 第4章 B-7 「呼吸機能検査」 (p.97~109) 臨床検査 : 第10章 I-B 「呼吸機能検査」 (p.292~302)
		e 動脈血液ガス分析	基礎看護学 [3] (基礎看護技術Ⅱ) : 第11章 B-1 「血液検査」 (p.357~363) 成人看護学 [2] (呼吸器) : 第4章 B-7-2 「動脈血ガス分析」 (p.101~108) 臨床検査 : 第5章 J 「血液ガス分析」 (p.157~162)
	D 治療を受ける患者の看護	a 肺切除術	成人看護学 [2] (呼吸器) : 第4章 C-7-1 「開胸術と肺切除」 (p.130~131)、第6章 C-c-1 「一側肺全摘術後の患者の看護」 (p.287~288) 臨床検査 : 第1章Ⅰ-A-6-3 「肺がんの治療・予後」 (p.13~21)、Ⅱ-A 「肺切除術患者の看護」 (p.38~58)
		b 酸素療法	基礎看護学 [3] (基礎看護技術Ⅱ) : 第7章 A 「酸素吸入療法」 (p.202~207) 成人看護学 [2] (呼吸器) : 第4章 C-2 「酸素療法」 (p.112~114)、第6章 C-2 「酸素療法を受ける患者の看護」 (p.239~244)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
		c 非侵襲的陽圧換気	基礎看護学 [3] (基礎看護技術Ⅱ) : 第7章 D 「人工呼吸療法」 (p.230~235) 成人看護学 [2] (呼吸器) : 第4章 C-3 「人工呼吸療法」 (p.114~119)、第6章 C-3 「人工呼吸器を装着する患者の看護」 (p.244~259) 在宅看護論 : 第5章 C-6 「非侵襲的陽圧換気療法 (NPPV)」 (p.232~237)
		d 侵襲的陽圧換気	成人看護学 [2] (呼吸器) : 第4章 C-3 「人工呼吸療法」 (p.114~119)、C-5-5 「気管切開」 (p.124~126)、第6章 C-3 「人工呼吸器を装着する患者の看護」、C-4 「気管切開を受ける患者の看護」 (p.244~268) 在宅看護論 : 第5章 C-8 「在宅人工呼吸療法 (HMV) と排痰法」 (p.242~252)
		e 抗アレルギー薬、気管支拡張薬、副腎皮質ステロイドによる治療	成人看護学 [2] (呼吸器) : 第5章 C 「気道疾患」 (p.176~187) 成人看護学 [11] (アレルギー) : 第5章 C-2 「薬物療法を受ける患者の看護」 (p.54~55) 薬理学 : 第8章 A 「呼吸器系に作用する薬物」 (p.222~226) 臨外看各 : 第1章Ⅱ-A-3 「看護の実際(看護介入)」 (p.46~58) クリティカルケア看護学 : 第5章 B-6 「吸入療法」 (p.158~159)
	E 機能障害をもちながら生活する人の看護	a 肺癌患者の病期に応じた援助	成人看護学 [2] (呼吸器) : 第5章 G-2 「悪性腫瘍」 (p.197~206)、第6章 D-8 「肺がん患者の看護」 (p.328~336)
		b 肺炎の病期に応じた援助	成人看護学 [2] (呼吸器) : 第5章 A-3 「肺炎」 (p.143~153)、第6章 D-1 「肺炎患者の看護」 (p.291~294)
		c 慢性閉塞性肺疾患の病期に応じた援助	成人看護学 [2] (呼吸器) : 第5章 C-3 「慢性閉塞性肺疾患 (COPD)」 (p.182~187)、第6章 D-4 「慢性閉塞性肺疾患患者の看護」 (p.307~320) リハビリテーション看護 : 第5章 A 「慢性閉塞性肺疾患」 (p.240~257)
		d 気管支喘息の病期に応じた援助	成人看護学 [2] (呼吸器) : 第5章 C-1 「気管支喘息」 (p.176~181)、第6章 D-3 「気管支喘息患者の看護」 (p.300~307) 成人看護学 [11] (アレルギー) : 第5章 「気管支喘息患者の看護」 (p.56~57) 臨外看各 : 第1章Ⅱ-A 「肺切除術患者の看護」 (p.38~58) クリティカルケア看護学 : 第4章 D 「肺切除術後の看護」 (p.130~132)
9 循環機能障害のある患者の看護	A 機能障害のアセスメント	a ポンプ機能障害の原因と程度	成人看護学 [3] (循環器) : 第5章 B 「心不全」 (p.148~160)
		b 輸送還流障害の原因と程度	成人看護学 [3] (循環器) : 第5章 A 「虚血性心疾患」 (p.118~148)
		c 刺激伝導障害の原因と程度	成人看護学 [3] (循環器) : 第5章 D 「不整脈」 (p.170~197)
		d 循環機能障害がもたらす生活への影響	成人看護学 [3] (循環器) : 第1章 B 「患者の特徴」 (p.4~7)
	B 症状とその看護	a ポンプ機能障害の症状	成人看護学 [3] (循環器) : 第3章 「症状とその病態生理」 (p.36~50)、第5章 B 「心不全」 (p.148~160)
		b 輸送還流障害の症状	成人看護学 [3] (循環器) : 第3章 「症状とその病態生理」 (p.36~50)、第5章 A 「虚血性心疾患」 (p.118~148)
		c 刺激伝導障害の症状	成人看護学 [3] (循環器) : 第3章 「症状とその病態生理」 (p.36~50)、第5章 D 「不整脈」 (p.170~197)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
C	検査を受ける患者の看護	a 心臓カテーテル検査	成人看護学 [3] (循環器) : 第4章 B-4 「心臓カテーテル法」 (p.70~75)、第6章 B-1 「心臓カテーテル法を受ける患者の看護」 (p.251~253)
		b 心血管造影検査	成人看護学 [3] (循環器) : 第4章 B-4 「心臓カテーテル法」 (p.70~75)、第6章 B-1 「心臓カテーテル法を受ける患者の看護」 (p.251~253) 臨床放射線医学 : 第7章 「IVR・血管造影」 (p.154~171)
		c 心電図・心エコー検査	成人看護学 [3] (循環器) : 第4章 B-1 「心電図」 (p.57~64)、第6章 B-1 「心臓カテーテル法を受ける患者の看護」 (p.251~253) 臨床検査 : 第10章 I-A 「循環機能検査」 (p.273~292)、II-A 「超音波検査」 (p.318~323)
D	治療を受ける患者の看護	a 経皮的冠動脈形成術 (PCI)	成人看護学 [3] (循環器) : 第4章 C-1-2 「経皮的冠動脈インターベンション」 (p.84~86)、第6章 C-2 「心臓カテーテル治療を受ける患者の看護」 (p.265~268) 臨外看各 : 第2章 II-B-3 「非開心術患者の看護」 (p.161~162)
		b 冠動脈バイパス術 (CABG)	成人看護学 [3] (循環器) : 第4章 C-2-2 「冠動脈バイパス術」 (p.99~103)、第6章 C-4 「冠動脈バイパス術を受ける患者の看護」 (p.286~290) 臨外看各 : 第2章 II-B-2 「冠動脈バイパス術を受ける患者の看護」 (p.159~161)
		c 弁置換術	成人看護学 [3] (循環器) : 第4章 C-2-3 「弁置換術」 (p.103~106)、第6章 B-5 「弁置換術を受ける患者の看護」 (p.290~294) 臨外看各 : 第2章 I-A-3-1 「僧帽弁の疾患」 (p.92~94)、2 「大動脈弁の疾患」 (p.95~96)、3 「連合弁膜症」 (p.96~97)、II-B-1 「弁置換術を受ける患者の看護」 (p.157~159)
		d 大動脈内バルーンパンピング (IABP)	成人看護学 [3] (循環器) : 第4章 C-3-1 「大動脈内バルーンパンピング」 (p.112~113) 臨外看各 : 第2章 I-A-5-1 「補助循環」 (p.105~107)
		e ペースメーカー装着	成人看護学 [3] (循環器) : 第4章 C-1-3 「ペースメーカー治療」 (p.86~90)、第6章 D-4-b 「ペースメーカーを装着した患者への看護」 (p.331~332) 臨外看各 : 第2章 I-A-4-1 「人工ペースメーカーの移植」 (p.102~103)
		f 植込み型除細動器	成人看護学 [3] (循環器) : 第4章 D-4-3 「カテーテルアブレーション」 (p.196) 臨外看各 : 第2章 I-A-4-3 「植込み型除細動器」 (p.104)
		g 血栓溶解療法・血栓除去術	成人看護学 [3] (循環器) : 第5章 A-2-b-6 「治療」 (p.135~140)、第6章 C-2 「心臓カテーテル治療を受ける患者の看護」 (p.265~268) 薬理学 : 第7章 G-5 「血栓溶解薬および抗血小板薬」 (p.216~218) 臨外看各 : 第2章 I-B-4-2 「深部静脈血栓症」 (p.129~130)
E	機能障害をもちながら生活する人の看護	a 心不全患者の病期に応じた援助	成人看護学 [3] (循環器) : 第6章 D-2 「心不全患者の看護」 (p.315~327)
		b 虚血性心疾患患者の病期に応じた援助	成人看護学 [3] (循環器) : 第6章 D-1 「虚血性心疾患患者の看護」 (p.304~314) リハビリテーション看護 : 第5章 B 「虚血性心疾患」 (p.257~274)
		c 不整脈のある患者への援助	成人看護学 [3] (循環器) : 第6章 D-4 「不整脈患者の看護」 (p.329~332)
		d 下肢動脈閉塞症の患者への援助	成人看護学 [3] (循環器) : 第6章 D-8-b 「動脈閉塞性疾患患者の看護」 (p.341~344)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
10 消化・吸収機能障害のある患者への看護	A 機能障害のアセスメント	a 咀嚼・嚥下機能障害の原因と程度	成人看護学 [14] (耳鼻咽喉) : 特論 B 「嚥下障害の原因となる疾患・手術」 (p.238~240)、C 「嚥下障害のアセスメント」 (p.240~244) 成人看護学 [15] (歯・口腔) : 第3章 B-3 「咀嚼障害・嚥下障害」 (p.41~42) クリティカルケア看護学 : 第5章 M-1 「摂食・嚥下機能の障害の観察」 (p.196~197)
		b 消化管機能障害の原因と程度	成人看護学 [5] (消化器) : 第5章 B 「胃・十二指腸疾患」 (p.158~178)、C 「腸および腹膜疾患」 (p.178~213)
		c 膵液分泌障害の原因と程度	成人看護学 [5] (消化器) : 第5章 E 「膵臓の疾患」 (p.259~266)
		d 胆汁分泌障害の原因と程度の把握	成人看護学 [5] (消化器) : 第5章 D 「肝臓・胆嚢の疾患」 (p.213~259)
		e 消化・吸収機能障害がもたらす生活への影響	成人看護学 [5] (消化器) : 第1章 B 「患者の特徴」 (p.4~7)
	B 症状とその看護	a 咀嚼・嚥下機能障害による症状	成人看護学 [14] (耳鼻咽喉) : 特論 D 「嚥下障害患者の看護」 (p.244~260) 成人看護学 [15] (歯・口腔) : 第3章 B-3 「咀嚼障害・嚥下障害」 (p.41~42)、第6章 A-2 「顎口腔機能障害にある患者の看護」 (p.169~182)
		b 消化管機能障害による症状	成人看護学 [5] (消化器) : 第6章 D-2 「胃・十二指腸疾患患者の看護」 (p.336~348)、D-3 「腸・腹膜疾患患者の看護」 (p.348~389)
		c 膵液分泌障害による症状	成人看護学 [5] (消化器) : 第6章 D-5 「膵臓疾患患者の看護」 (p.416~423)
		d 胆汁分泌障害による症状	成人看護学 [5] (消化器) : 第6章 D-4 「肝臓・胆嚢疾患患者の看護」 (p.389~416)
	C 検査を受ける患者の看護	a 上部消化管内視鏡検査	成人看護学 [5] (消化器) : 第4章 B-6 「内視鏡検査」 (p.94~99)、第6章 B-2 「内視鏡検査を受ける患者の看護」 (p.294~296)
		b 大腸内視鏡検査	成人看護学 [5] (消化器) : 第4章 B-6 「内視鏡検査」 (p.94~99)、第6章 B-2 「内視鏡検査を受ける患者の看護」 (p.294~296)
		c 内視鏡的逆行性胆管膵管造影	成人看護学 [5] (消化器) : 第4章 B-8 「放射線検査」 (p.100~109)、第6章 B-1 「造影検査を受ける患者の看護」 (p.292~294)
		d 上部消化管造影	成人看護学 [5] (消化器) : 第4章 B-8 「放射線検査」 (p.100~109)、第6章 B-1 「造影検査を受ける患者の看護」 (p.292~294)
		e 下部消化管造影	成人看護学 [5] (消化器) : 第4章 B-8 「放射線検査」 (p.100~109)、第6章 B-1 「造影検査を受ける患者の看護」 (p.292~294)
		f 直腸診	成人看護学 [5] (消化器) : 第4章 A-5 「直腸指診」 (p.79~80)
		g 消化・吸収機能検査	臨床検査 : 第3章 F 「消化液検査」 (p.86)
	D 治療を受ける患者の看護	a 咽喉・喉頭摘出術	成人看護学 [5] (消化器) : 第6章 D-1 「食道疾患患者の看護」 (p.323~336) 成人看護学 [14] (耳鼻咽喉) : 第5章 C-2-8 「下咽頭がん」 (p.159~160)、C-2-9 「上咽頭がん」 (p.160~161)、C-4-9 「喉頭がん」 (p.169~170) 臨床看護 : 第5章 I-B 「頭頸部がん患者の看護」 (p.441~458)
		b 食道切除術	成人看護学 [5] (消化器) : 第5章 A 「食道の疾患」 (p.146~158) 臨床看護 : 第3章 I-A-7-3 「食道がんの治療」 (p.180~184)、II-C-1 「食道手術患者の看護」 (p.317~322) クリティカルケア看護学 : 第4章 E 「食道離断・再建術後の看護」 (p.132~136)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
		c 胃切除術	成人看護学 [5] (消化器) : 第 6 章 C-4 「手術療法を受ける患者の看護」 (p.307~318) 臨外看各 : 第 3 章 I -B-2-3 「胃・十二指腸潰瘍の治療」 (p.190~192)、B-3-3 「胃がんの治療」 (p.195~199)、II-C-2 「胃手術患者の看護」 (p.323~330)
		d 大腸切除術	成人看護学 [5] (消化器) : 第 6 章 D-3 「腸・腹膜疾患患者の看護」 (p.348~389) 臨外看各 : 第 3 章 I -C 「腸・腹膜の疾患」 (p.200~245)、II-C-3 「大腸手術患者の看護」 (p.330~338)
		e 腹腔鏡視下手術	成人看護学 [5] (消化器) : 第 6 章 C-4 「手術療法を受ける患者の看護」 (p.307~318)、D-3 「腸・腹膜疾患患者の看護」 (p.348~389) 臨外看各 : 第 3 章 I -B-3-3 「胃がんの治療」 (p.195~199)、H-3 「副腎の手術」 (p.303~305)、II-B 「腹腔鏡手術を受ける患者の看護」 (p.314~316)
		f 人工肛門造設術	成人看護学 [5] (消化器) : 第 6 章 D-3 「腸・腹膜疾患患者の看護」 (p.348~389) 臨外看各 : 第 3 章 I -C-12 「直腸・肛門の疾患」 (p.234~238)、II-C-3 「大腸手術患者の看護」 (p.330~338)
		g 消化管手術後ドレーン挿入	成人看護学 [5] (消化器) : 第 6 章 C-4 「手術療法を受ける患者の看護」 (p.307~318) 臨外看各 : 第 3 章 II-A-2 「手術後の看護」 (p.311~314)
		h 胆道・胆のうドレーン挿入	成人看護学 [5] (消化器) : 第 6 章 D-4 「肝臓・胆嚢疾患患者の看護」 (p.389~416) 臨外看各 : 第 3 章 II-E 「胆嚢・胆道手術患者の看護」 (p.344~346)
		i 急性膵炎の治療	成人看護学 [5] (消化器) : 第 6 章 D-5 「膵臓疾患患者の看護」 (p.416~423) 臨外看各 : 第 3 章 I -E-3-1 「急性膵炎」 (p.271~272)
		j 中心静脈栄養法	成人看護学 [5] (消化器) : 第 4 章 C-2 「食事療法」 (p.122~133) 栄養学 : 第 9 章 C-2 「静脈栄養法」 (p.223~224) 臨外看総 : 第 2 章 C-2 「栄養管理」 (p.97~114)
	E 機能障害をもちながら生活する人の看護	a 咽頭・喉頭摘出後の生活の援助	成人看護学 [5] (消化器) : 第 6 章 D-1 「食道疾患患者の看護」 (p.323~336) 成人看護学 [14] (耳鼻咽喉) : 第 6 章 C 「音声ならびに嚥下の障害に対するリハビリテーションと看護」 (p.188~192) 臨外看各 : 第 5 章 I -B-3 「手術後の看護」 (p.446~458)
		b 食道切除術後の生活の援助	成人看護学 [5] (消化器) : 第 6 章 D-1 「食道疾患患者の看護」 (p.323~336) 臨外看各 : 第 3 章 II-C-1-2 「手術後の看護」 (p.319~322) 栄養食事療法 : 第 10 章 E 「食道がんの手術」 (p.157~159)
		c 胃切除術後の生活の援助	成人看護学 [5] (消化器) : 第 6 章 D-2 「胃・十二指腸疾患患者の看護」 (p.336~348) 臨外看各 : 第 3 章 II-C-2-2 「手術後の看護」 (p.326~330) 栄養食事療法 : 第 10 章 C 「胃の摘出手術」 (p.149~153)
		d 大腸切除術後の援助	成人看護学 [5] (消化器) : 第 6 章 D-3 「腸・腹膜疾患患者の看護」 (p.348~389) 臨外看各 : 第 3 章 II-C-3-2 「手術後の看護」 (p.334~338) 栄養食事療法 : 第 10 章 D 「大腸がんの手術」 (p.153~156)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
		e 人工肛門造設後の生活の援助	成人看護学 [5] (消化器) : 第 6 章 D-3 「腸・腹膜疾患患者の看護」 (p.348~389) 臨外看各 : 第 3 章 II-C-3-2 「手術後の看護」 (p.334~338)
		f 潰瘍性大腸炎・Crohn (クローン) 病の生活指導	成人看護学 [5] (消化器) : 第 6 章 D-3 「腸・腹膜疾患患者の看護」 (p.348~389) 栄養食事療法 : 第 5 章 D 「クローン病」 (p.54~57)、E 「潰瘍性大腸炎」 (p.57~58)
		g 胃・十二指腸潰瘍の治療を受ける患者の援助	成人看護学 [5] (消化器) : 第 6 章 D-2 「胃・十二指腸疾患患者の看護」 (p.336~348) 臨外看各 : 第 3 章 I-B-2 「胃・十二指腸潰瘍」 (p.187~192) 栄養食事療法 : 第 5 章 C 「胃・十二指腸潰瘍」 (p.52~54)
11 栄養代謝機能障害のある患者の看護	A 機能障害のアセスメント	a 肝機能障害の原因と程度	成人看護学 [5] (消化器) : 第 4 章 B-2 「肝機能検査」 (p.83~91) 臨床検査 : 第 5 章 B 「血清酵素の検査」 (p.123~128)、E 「胆汁排泄関連物質の検査」 (p.140~143)
		b 代謝機能障害(エネルギー、脂質、尿酸)の原因と程度	成人看護学 [6] (内分泌・代謝) : 第 5 章 B 「代謝疾患」 (p.133~184) 臨床検査 : 第 5 章 C 「糖代謝の検査」、D 「脂質代謝の検査」 (p.128~140)、F 「窒素化合物の検査」 (p.143~145)
		c 栄養代謝機能障害がもたらす生命・生活への影響	成人看護学 [6] (内分泌・代謝) : 第 5 章 B 「代謝疾患」 (p.133~184)
	B 症状とその看護	a 肝機能障害による症状の把握と援助(肝性脳症、食道静脈瘤、浮腫・腹水、倦怠感、黄疸、出血傾向)	成人看護学 [5] (消化器) : 第 3 章 「症状・徴候とその病態生理」 (p.48~72)
		b 代謝機能障害による症状の把握と援助(肥満、るい瘦、痛風発作)	成人看護学 [6] (内分泌・代謝) : 第 6 章 B 「代謝疾患患者の看護」 (p.227~272) 栄養学 : 第 9 章 B-3 「栄養・代謝疾患患者の食事療法」 (p.195~202)
	C 検査を受ける患者の看護	a 肝生検	成人看護学 [5] (消化器) : 第 6 章 B-3 「肝生検を受ける患者の看護」 (p.296)
		b 内視鏡的逆行性胆管膵管造影法	成人看護学 [5] (消化器) : 第 6 章 B-1 「造影検査を受ける患者の看護」 (p.292~294)
	D 治療を受ける患者の看護	a 肝庇護療法	成人看護学 [5] (消化器) : 第 6 章 D-4 「肝臓・胆嚢疾患患者の看護」 (p.389~416)
		b インターフェロン療法	成人看護学 [5] (消化器) : 第 6 章 D-4 「肝臓・胆嚢疾患患者の看護」 (p.389~416)
		c 食道静脈瘤硬化療法	臨外看各 : 第 3 章 I-F-2-2 「食道・胃静脈瘤」 (p.284~289)
		d 胆道・胆のうドレーン挿入	成人看護学 [5] (消化器) : 第 6 章 D-4 「肝臓・胆嚢疾患患者の看護」 (p.389~416) 臨外看各 : 第 3 章 II-E 「胆嚢・胆道手術患者の看護」 (p.344~346)
		e 肝動脈塞栓術	成人看護学 [5] (消化器) : 第 6 章 D-4 「肝臓・胆嚢疾患患者の看護」 (p.389~416) 臨外看各 : 第 3 章 I-D-3-1 「原発性肝がん」 (p.251~256)
		f 肝切除術を受ける患者の援助	成人看護学 [5] (消化器) : 第 6 章 D-4 「肝臓・胆嚢疾患患者の看護」 (p.389~416) 臨外看各 : 第 3 章 I-D-3-1 「原発性肝がん」 (p.251~256)、II-D 「肝がん患者の看護」 (p.342~344) クリティカルケア看護学 : 第 4 章 F 「肝切除術後の看護」 (p.136~139)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
	E 機能障害をもちながら生活する人の看護	a 肝炎・肝硬変の病期に応じた援助	成人看護学 [5] (消化器) : 第 5 章 D-1 「肝炎」 (p.213～232)、D-2 「肝硬変症」 (p.232～239)、第 6 章 D-4 「肝臓・胆嚢疾患患者の看護」 (p.389～416) 栄養食事療法 : 第 5 章 H 「肝炎」 (p.63～66)、I 「肝硬変症」 (p.66～69)
		b 肝癌の病期に応じた援助	成人看護学 [5] (消化器) : 第 5 章 D-5 「肝(臓)がん」 (p.245～250)、第 6 章 D-4 「肝臓・胆嚢疾患患者の看護」 (p.389～416)
		c 高尿酸血症、高脂血症、肥満の人の援助	成人看護学 [6] (内分泌・代謝) : 第 6 章 B-2 「脂質異常症患者の看護」 (p.263～266)、B-4 「尿酸代謝異常患者の看護」 (p.271～272) 栄養学 : 第 9 章 B-3 「栄養・代謝疾患患者の食事療法」 (p.195～202) 栄養食事療法 : 第 7 章 A 「肥満」 (p.102～105)、E 「脂質異常症」 (p.114～117)、F 「高尿酸血症・痛風」 (p.117～120)
12 内部環境(体温、血糖、体液量、電解質、酸塩基平衡)調節機能障害のある患者の看護	A 機能障害のアセスメント	a 体温調節機能障害の原因と程度	成人看護学 [11] (感染症) : 第 6 章 B-1 「発熱」 (p.330～331)
		b 血糖調節機能障害の原因と程度	成人看護学 [6] (内分泌・代謝) : 第 5 章 B-1 「糖尿病」 (p.133～164)、第 6 章 B-1 「糖尿病患者の看護」 (p.228～263) 臨床検査 : 第 5 章 C 「糖代謝の検査」 (p.128～135)
		c 体液量調節機能障害の原因と程度	成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第 3 章 C 「水・電解質の異常」 (p.51～57) 臨床検査 : 第 5 章 I 「水・電解質の検査」 (p.152～157)
		d 電解質調節機能障害の原因と程度	成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第 3 章 C 「水・電解質の異常」 (p.51～57) 臨床検査 : 第 5 章 I 「水・電解質の検査」 (p.152～157)
		e 酸塩基平衡調節機能障害の原因と程度	成人看護学 [2] (呼吸器) : 第 2 章 B-4 「酸塩基平衡」 (p.39～41)、第 4 章 B-7-2 「酸塩基平衡(pH)」 (p.106～108) 成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第 3 章 C-4 「酸塩基平衡の障害」 (p.56～57) 臨床検査 : 第 3 章 A 「尿検査」 (p.62～77)、第 5 章 J 「血液ガス分析」 (p.157～162)
		f 内部環境調節機能障害がもたらす生命・生活への影響	成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第 3 章 C 「水と電解質の異常」 (p.51～57)、第 6 章 I-1 「浮腫のある患者の看護」 (p.202～204)
	B 症状とその看護	a 体温調節機能障害による症状	老年看護 病態・疾患論 : 第 2 章 A-5 「発熱」 (p.47～49) 救急看護学 : 第 5 章 H 「体温異常への対応」 (p.224～229)
		b 血糖調節機能障害による症状の把握と援助	成人看護学 [6] (内分泌・代謝) : 第 5 章 B-1 「糖尿病」 (p.133～164)、第 6 章 B-1 「糖尿病患者の看護」 (p.228～263)
		c 体液量調節機能障害による症状	成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第 3 章 C 「水・電解質の異常」 (p.51～57)、第 6 章 I-1 「浮腫のある患者の看護」 (p.202～204)
		d 電解質調節機能障害による症状	成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第 3 章 C 「水・電解質の異常」 (p.51～57)、第 6 章 I-1 「浮腫のある患者の看護」 (p.202～204)
		e 酸塩基平衡調節機能障害による症状	成人看護学 [2] (呼吸器) : 第 4 章 B-7-2 「酸塩基平衡(pH)」 (p.106～108) 成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第 3 章 C-4 「酸塩基平衡の障害」 (p.56～57)
	C 検査を受ける患者の看護	a 糖負荷試験 (OGTT)	成人看護学 [6] (内分泌・代謝) : 第 4 章 B-2 「インスリン分泌能の評価」 (p.78～79) 臨床検査 : 第 5 章 C 「糖代謝の検査」 (p.128～135)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
		b 血糖自己測定 (SMBG) を行う患者の援助	成人看護学 [6] (内分泌・代謝) : 第 6 章 B-1-c-3 「『看護活動』薬物療法のある生活への援助 [4] 血糖自己測定実施への援助」 (p.254~255)
		c 腎生検	成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第 4 章 B-10 「生検」 (p.97~99)、第 6 章 II-4 「生検を受ける患者の看護」 (p.232~234)
		d 静脈性尿路造影を受ける患者の援助	成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第 4 章 B-3 「X線撮影」 (p.83~87)、第 6 章 II-3 「画像検査を受ける患者の看護」 (p.230~232)
		e 腎機能検査 (PSP 試験、Fishuberg (フィッシュバーグ) 濃縮試験、糸球体濾過量 (GFR))	成人看護学 [6] (内分泌・代謝) : 第 5 章 B-1-4 「『糖尿病の治療』薬物療法」 (p.143~147)、第 6 章 B-1-c-3 「『看護活動』薬物療法のある生活への援助」 (p.248~256) 成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第 4 章 B-2 「腎機能検査」 (p.78~83)、第 6 章 II-1 「尿検査を受ける患者の看護」 (p.226~228) 臨床検査 : 第 5 章 H 「腎機能の検査」 (p.147~152)
	D 治療を受ける患者の看護	a インスリン補充療法	薬理学 : 第 9 章 A-1-1 「インスリン製剤」 (p.242~245)
		b インクレチン関連薬による治療	成人看護学 [6] (内分泌・代謝) : 第 5 章 B-1-4 「『糖尿病の治療』薬物療法」 (p.143~147)、第 6 章 B-1-c-3 「『看護活動』薬物療法のある生活への援助」 (p.248~256) 薬理学 : 第 9 章 A-1-2 「経口血糖降下薬」 (p.245~247)
		c 糖尿病治療内服薬による治療	成人看護学 [6] (内分泌・代謝) : 第 5 章 B-1-4 「『糖尿病の治療』薬物療法」 (p.143~147)、第 6 章 B-1-c-3 「『看護活動』薬物療法のある生活への援助」 (p.248~256) 薬理学 : 第 9 章 A-1-2 「経口血糖降下薬」 (p.245~247)
		d 食事・運動療法	成人看護学 [6] (内分泌・代謝) : 第 5 章 B-1-4 「『糖尿病の治療』食事療法」 (p.138~141)、「運動療法」 (p.141~143)、第 6 章 B-1-c-3 「『看護活動』健康に食べることに関する援助」 (p.240~245)、「身体活動のある生活への援助」 (p.245~247) 成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第 6 章 III-A-2 「食事療法を受ける患者の看護」 (p.240~242) 栄養学 : 第 9 章 B-3 「栄養・代謝疾患患者の食事療法」 (p.195~202)、B-4 「腎疾患患者の食事療法」 (p.202~207) 栄養食事療法 : 第 6 章 「腎疾患患者の栄養食事療法」 (p.80~100)、第 7 章 D 「糖尿病」 (p.110~114)
		e 急性期持続血液濾過透析	成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第 4 章 E-1 「血液透析」 (p.108~112)、第 6 章 III-C-2 「血液透析患者の看護」 (p.257~262)
		f 維持透析	成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第 4 章 E 「透析療法」 (p.108~114)、第 6 章 III-C 「透析治療を受ける患者の看護」 (p.255~268)
		g 腹膜透析 (CAPD)	成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第 4 章 E-2 「腹膜透析」 (p.112~114)、第 6 章 III-C-3 「腹膜透析患者の看護」 (p.262~267)
		h 腎移植	成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第 6 章 IV-E 「腎移植を受ける患者の看護」 (p.306~310) 精神看護学 [2] (精神看護の展開) : 第 11 章 A-4 「腎移植と精神症状」 (p.299~300)
	E 機能障害をもちながら生活する人の看護	a 低体温症の予防と援助	看護の統合と実践 [3] (災害看護学・国際看護学) : 第 2 章 C-1-6 「応急処置」 (p.88) 病態生理学 : 第 2 章 B-2-3 「低体温時の病態生理」 (p.46)
		b 1型糖尿病の病期に応じた援助	成人看護学 [6] (内分泌・代謝) : 第 6 章 B-1 「糖尿病患者の看護」 (p.228~263)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
		c 2型糖尿病の病期に応じた援助	成人看護学 [6] (内分泌・代謝) : 第6章 B-1 「糖尿病患者の看護」 (p.228~263)
		d 急性腎不全の病期に応じた援助	成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第6章 III-B-8 「急性腎不全患者の看護」 (p.250~252)
		e 慢性腎不全の病期に応じた援助	成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第6章 III-B-9 「慢性腎不全患者の看護」 (p.252~255)
		f 慢性腎臓病の病期に応じた援助	成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第6章 III-B-9 「慢性腎不全患者の看護」 (p.252~255)
		g ネフローゼ症候群の病期に応じた援助	成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第6章 III-B-9 「ネフローゼ症候群患者の看護」 (p.245~245)
		h 腎移植術後の患者への援助	成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第6章 IV-E 「腎移植を受ける患者の看護」 (p.306~310)
13 内分泌機能障害のある患者の看護	A 機能障害のアセスメント	a 甲状腺機能障害の原因と程度	成人看護学 [6] (内分泌・代謝) : 第6章 A-2 「甲状腺疾患患者の看護」 (p.197~214)
		b 副腎機能障害の原因の程度	成人看護学 [6] (内分泌・代謝) : 第6章 A-4 「副腎疾患患者の看護」 (p.219~227)
		c 下垂体機能障害の原因の程度	成人看護学 [6] (内分泌・代謝) : 第6章 A-1 「下垂体疾患患者の看護」 (p.188~197)
		d 内分泌機能障害がもたらす生活への影響	成人看護学 [6] (内分泌・代謝) : 第6章 A 「内分泌疾患患者の看護」 (p.188~227)
	B 症状とその看護	a 甲状腺機能障害による症状	成人看護学 [6] (内分泌・代謝) : 第6章 A-2 「甲状腺疾患患者の看護」 (p.197~214)
		b 副腎機能障害による症状	成人看護学 [6] (内分泌・代謝) : 第6章 A-4 「副腎疾患患者の看護」 (p.219~227)
		c 下垂体機能障害による症状	成人看護学 [6] (内分泌・代謝) : 第6章 A-1 「下垂体疾患患者の看護」 (p.188~197)
	C 検査を受ける患者の看護	a ホルモン負荷試験	成人看護学 [6] (内分泌・代謝) : 第4章 A-4 「ホルモン負荷試験」 (p.67~70) 臨床検査 : 第7章 「内分泌学的検査」 (p.194~221)
		b ホルモン血中・尿中濃度測定検査	成人看護学 [6] (内分泌・代謝) : 第4章 A-1 「ホルモンの血中濃度測定」 (p.64~66)、A-2 「ホルモンおよび代謝産物の尿中量測定」 (p.66)、A-4 「ホルモン負荷試験」 (p.67~70) 臨床検査 : 第7章 「内分泌学的検査」 (p.194~221)
	D 治療を受ける患者の看護	a 甲状腺ホルモン療法	成人看護学 [6] (内分泌・代謝) : 第6章 A-2 「甲状腺疾患患者の看護」 (p.197~214)
		b 甲状腺切除術	成人看護学 [6] (内分泌・代謝) : 第6章 A-2-4 「甲状腺切除術を受ける患者の看護」 (p.205~211) 臨床看護 : 第5章 I-B-3-2 「治療」 (p.434~436)
	E 機能障害をもちながら生活する人の看護	a 甲状腺機能障害をもつ患者の援助	成人看護学 [6] (内分泌・代謝) : 第6章 A-2 「甲状腺疾患患者の看護」 (p.197~214)
		b 甲状腺癌の病期に応じた援助	成人看護学 [6] (内分泌・代謝) : 第6章 A-2-3 「甲状腺腫瘍患者の看護」 (p.205)
14 身体防御機能の障害のある患者の看護	A 機能障害のアセスメント	a 皮膚粘膜障害の原因と程度	成人看護学 [12] (皮膚) : 第5章 「疾患の理解」 (p.80~155)
		b 免疫機能障害の原因と程度	成人看護学 [11] (アレルギー) : 第4章 「症状と疾患の理解」 (p.32~42) 成人看護学 [11] (膠原病) : 第5章 「疾患の理解」 (p.114~135) 微生物学 : 第7章 「感染に対する生体防御機構」 (p.97~132)
		c 身体防御機能障害がもたらす生命・生活への影響	成人看護学 [11] (アレルギー) : 第5章 「患者の看護」 (p.44~46) 成人看護学 [11] (膠原病) : 第6章 「患者の看護」 (p.138~161) 病態生理学 : 第1章 E-3 「生体の防御機構」 (p.22~23)、第3章 B 「免疫による防御の正常性の破綻」 (p.53~63)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
	B 症状とその看護	a 皮膚粘膜障害による症状(発疹、びらん、潰瘍) b 免疫機能障害による症状(易感染、出血傾向、アレルギー反応)	成人看護学 [12] (皮膚) : 第3章 A-2-1 「皮膚の欠損」(p.41) 成人看護学 [4] (血液・造血器) : 第5章 A-2 「出血傾向のある患者の看護」(p.132~136)、A-3 「白血球減少のある患者の看護」(p.136~138) 成人看護学 [11] (アレルギー) : 第5章 「患者の看護」(p.44~64)
	C 検査を受ける患者の看護	a 骨髄穿刺 b 生検(粘膜、皮膚、筋) c スキンテスト	基礎看護学 [3] (基礎看護技術Ⅱ) : 第12章 C-4 「骨髄穿刺」(p.402~403) 臨床検査 : 第4章 E 「骨髄検査」(p.112~116) 成人看護学 [12] (皮膚) : 第4章 C-3 「病理組織検査法」(p.62~63) 成人看護学 [11] (アレルギー) : 第3章 A-2-2 「スキンテスト」(p.26) 成人看護学 [12] (皮膚) : 第4章 C-1 「皮膚科的検査法」(p.53~59)
	D 治療を受ける患者の看護	a 抗 HIV 療法 b 減感作療法 c 免疫抑制薬、ステロイド療法	成人看護学 [11] (感染症) : 第5章 R-1 「HIV 感染症」(p.290~293)、第6章 D-1 「HIV/AIDS 患者の看護」(p.336~337) 成人看護学 [11] (アレルギー) : 第3章 B-2 「減感作療法」(p.29~30)、第5章 C-3 「減感作療法を受ける患者の看護」(p.55~56) 成人看護学 [11] (アレルギー) : 第3章 B-1-1 「副腎皮質ステロイド薬」(p.27~28)、第5章 C-2 「薬物療法を受ける患者の看護」(p.54~55) 成人看護学 [11] (膠原病) : 第4章 C-2 「薬物療法」(p.108~111)、第6章 C-1 「薬物療法を受ける患者の看護」(p.145~148) 成人看護学 [12] (皮膚) : 第6章 D-1 「内服療法を受ける患者の看護」、D-2 「外用療法を受ける患者の看護」(p.180~191) 薬理学 : 第10章 A-2-1 「炎症性皮膚疾患の治療薬」(p.259~261)
	E 機能障害をもちながら生活する人の看護	a ヒト免疫不全ウイルス (HIV) 感染症の病期に応じた援助 b アレルギー性疾患をもつ人の援助 c 自己免疫疾患をもつ人の援助 d 血液悪性疾患の病期に応じた援助(悪性リンパ腫、白血病)	成人看護学 [11] (感染症) : 第6章 D-1 「HIV/AIDS 患者の看護」(p.336~337) 成人看護学 [11] (アレルギー) : 第5章 「患者の看護」(p.44~64) 成人看護学 [12] (皮膚) : 第6章 E-1 「アトピー性皮膚炎患者の看護」(p.196~200) 栄養食事療法 : 第11章 C-5 「食物アレルギー」(p.188~189) 成人看護学 [11] (膠原病) : 第6章 「患者の看護」(p.138~161) 成人看護学 [4] (血液・造血器) : 第5章 C 「造血器腫瘍患者の看護」(p.141~185)
15 感覚機能障害のある患者の看護	A 機能障害のアセスメント	a 視覚障害の原因と程度 b 聴覚障害の原因と程度 c 嗅覚障害の原因と程度 d 味覚障害の原因と程度 e 触覚障害の原因と程度 f 感覚機能障害がもたらす生命・生活への影響	成人看護学 [13] (眼) : 第5章 A 「機能の障害」(p.72~81) 成人看護学 [7] (脳・神経) : 第3章 B-4 「感覚機能障害」(p.84~86) 成人看護学 [14] (耳鼻咽喉) : 第3章 A 「耳にあらわれる症状と病態生理」(p.40~44) 成人看護学 [14] (耳鼻咽喉) : 第3章 B 「鼻にあらわれる症状と病態生理」(p.45~48) 成人看護学 [15] (歯・口腔) : 第3章 B-5 「味覚障害」(p.44~45) 臨外看各 : 第4章 I-C 「末梢神経の疾患」(p.388~391) 成人看護学 [13] (眼) : 第1章 B 「患者の特徴」(p.3~4)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
			成人看護学 [14] (耳鼻咽喉) : 第1章 B 「患者の特徴」 (p.3~9)
	B 症状とその看護	a 視覚障害による症状	成人看護学 [7] (脳・神経) : 第3章 B-4 「感覚機能障害」 (p.84~86) 成人看護学 [13] (眼) : 第3章 「症状とその病態生理」 (p.28~33) リハビリテーション看護 : 第6章 A 「視覚障害」 (p.276~297)
		b 聴覚障害による症状	成人看護学 [14] (耳鼻咽喉) : 第3章 A 「耳にあらわれる症状と病態生理」 (p.40~44) リハビリテーション看護 : 第6章 B 「聴覚障害」 (p.297~308)
		c 嗅覚障害による症状	成人看護学 [14] (耳鼻咽喉) : 第3章 B 「鼻にあらわれる症状と病態生理」 (p.45~48)
		d 味覚障害による症状	成人看護学 [15] (歯・口腔) : 第3章 B-5 「味覚障害」 (p.44~45)、第6章 B-2 「顎口腔機能障害のある患者の看護」 (p.169~182)
		e 触覚障害による症状	臨外看各 : 第4章 I-C 「末梢神経の疾患」 (p.388~391)
	C 検査を受ける患者の看護	a 眼底検査	成人看護学 [13] (眼) : 第4章 B-6 「眼底検査」 (p.46~48)、第6章 C-3 「眼底検査」 (p.139)
		b オーディオメータ検査	成人看護学 [14] (耳鼻咽喉) : 第4章 B-1-1 「純音聴力検査(純音オーディオメトリ)」 (p.64~68)
		c 鼻腔内視鏡検査	成人看護学 [14] (耳鼻咽喉) : 第4章 A-3 「鼻の診察」 (p.59~61)、B-5 「内視鏡検査」 (p.80~81)
		d ろ紙ディスク法	成人看護学 [14] (耳鼻咽喉) : 第4-B-7 「味覚検査」 (p.82)
	D 治療を受ける患者の看護	a 眼底光凝固療法	成人看護学 [13] (眼) : 第4章 C-6 「光凝固」 (p.64~65)、第6章 D-7 「光凝固」 (p.146~147)
		b 網膜はく離治療	成人看護学 [13] (眼) : 第5章 B-7-5 「網膜剥離」 (p.99~101)、第6章 F-1-3 「網膜剥離の看護」 (p.165~168)
		c 人工眼内レンズ挿入術	成人看護学 [13] (眼) : 第5章 B-8-8 「白内障手術」 (p.108~110)
		d 鼓室形成術	成人看護学 [14] (耳鼻咽喉) : 第5章 A-2-6 「慢性中耳炎」 (p.115~118)
		e 鼻腔内手術	成人看護学 [14] (耳鼻咽喉) : 第4章 C-4-2 「鼻の手術」 (p.98~101)
		f 舌癌治療(切除術・放射線療法)	成人看護学 [15] (歯・口腔) : 第4章 C-4 「口腔外科入院治療」 (p.79~87)
	E 機能障害をもちながら生活する人の看護	a 中途視覚障害者への援助	成人看護学 [13] (眼) : 第1章 C 「看護の役割」、D 「疾患の経過と看護」 (p.4~11)、第6章 G 「ロービジョンケア」 (p.176~179)
		b 突発性難聴患者の援助	成人看護学 [14] (耳鼻咽喉) : 第5章 A-3-6 「突発性難聴」 (p.126)、第6章 D-1 「難聴のある患者の看護」 (p.198~204)
		c Ménière (メニエール) 病をもつ患者の援助	成人看護学 [14] (耳鼻咽喉) : 第5章 A-3-2 「メニエール病(特発性内リンパ水腫)」 (p.121~123)、第6章 D-3 「メニエール病患者の看護」 (p.208~211)
		d 副鼻腔炎の病期に応じた援助	成人看護学 [14] (耳鼻咽喉) : 第5章 B-3-1 「急性副鼻腔炎」 (p.142~143)、B-3-2 「慢性副鼻腔炎」 (p.143~145)、第6章 D-5 「慢性副鼻腔炎患者の看護」 (p.217~220)
		e 末梢神経障害をもつ患者の援助	臨外看各 : 第4章 I-C 「末梢神経の疾患」 (p.388~391)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
16 脳・神経機能障害のある患者の看護	A 機能障害のアセスメント	a 生命維持活動調節機能障害の原因と程度	成人看護学 [7] (脳・神経) : 第3章 B-1 「意識障害」 (p.66~72)、B-5 「反射性運動の障害」 (p.87~91)、第6章 A-1-1 「アセスメント」 (p.233~236)、A-4-1 「アセスメント」 (p.248~249)、A-9-1 「アセスメント」 (p.273~274)、A-10-1 「アセスメント」 (p.279~280)
		b 運動・感覚機能障害の原因と程度	成人看護学 [7] (脳・神経) : 第3章 B-3 「運動機能障害」 (p.78~84)、B-4 「感覚機能障害」 (p.84~86)、第6章 A-2-1 「アセスメント」 (p.239~240)、A-5-1 「アセスメント」 (p.253)、A-6-1 「アセスメント」 (p.260~261)、A-11-1 「アセスメント」 (p.283)
		c 言語機能障害の原因と程度	成人看護学 [7] (脳・神経) : 第3章 B-2-1 「失語症」 (p.73~76)、第6章 A-3-1 「アセスメント」 (p.243~245)
		d 高次脳機能障害の原因と程度	成人看護学 [7] (脳・神経) : 第3章 B-2 「高次脳機能障害」 (p.72~77)、第6章 A-3-1 「アセスメント」 (p.243~245)
		e 脳・神経機能障害がもたらす生命・生活への影響	成人看護学 [7] (脳・神経) : 第1章 A-2 「脳・神経疾患患者の概況」 (p.3~5)、B 「患者の特徴」 (p.5~7)、第3章 A 「脳・神経障害とは」 (p.64~66)
	B 症状とその看護	a 生命維持活動調節機能障害の症状	成人看護学 [7] (脳・神経) : B-1 「意識障害」 (p.66~72)、B-5 「反射性運動の障害」 (p.87~91)、第6章 A-1 「意識障害のある患者の看護」 (p.232~238)、A-4 「排尿障害のある患者の看護」 (p.247~252)、A-9 「嚥下障害のある患者の看護」 (p.273~278)、A-10 「呼吸障害のある患者の看護」 (p.278~282)
		b 運動・感覚機能障害の症状	成人看護学 [7] (脳・神経) : 第3章 B-3 「運動機能障害」 (p.78~84)、B-4 「感覚機能障害」 (p.84~86)、第6章 A-2 「運動失調・不随意運動のある患者の看護」 (p.238~243)、A-5 「運動麻痺のある患者の看護」 (p.252~260)、A-6 「筋力低下のある患者の看護」 (p.260~263)、A-11 「感覚障害のある患者の看護」 (p.282~285)
		c 言語機能障害の症状	成人看護学 [7] (脳・神経) : 第3章 B-2-1 「失語症」 (p.73~76)、第6章 A-3 「言語障害のある患者の看護」 (p.243~247)
		d 高次脳機能障害の症状	成人看護学 [7] (脳・神経) : 第3章 B-2 「高次脳機能障害」 (p.72~77)、第6章 A-3 「言語障害のある患者の看護」 (p.243~247)
	C 検査を受ける患者の看護	a 髄液検査	成人看護学 [7] (脳・神経) : 第4章 B-2-11 「脳脊髄液(髄液)検査」 (p.116~117) 臨床検査 : 第3章 D 「脳脊髄液(髄液)検査」 (p.82~84)
		b 脳血管造影	成人看護学 [7] (脳・神経) : 第4章 B-2-4 「脳血管撮影」 (p.111~113) 臨床放射線医学 : 第4章 D-1 「頭部」 (p.84~86)
		c 脳波検査	成人看護学 [7] (脳・神経) : 第4章 B-2-9 「脳波検査」 (p.115~116) 臨床検査 : 第10章 I -C-1 「脳波検査」 (p.302~308)
	D 治療を受ける患者の看護	a 開頭術	成人看護学 [7] (脳・神経) : 第4章 C-1-1 「開頭手術」 (p.118~121)、第6章 B-1 「開頭手術を受ける患者の看護」 (p.297~304) 臨床看護 : 第4章 I -A-1-3 「開頭術」 (p.363~366)、II -A 「開頭術を受ける患者の看護」 (p.392~410)
		b 穿頭術	成人看護学 [7] (脳・神経) : 第4章 C-1-2 「穿頭術」 (p.121~122) 臨床看護 : 第4章 I -A-1-3 「開頭術」 (p.363~366)
		c 血管バイパス術	成人看護学 [7] (脳・神経) : 第4章 C-1 「外科的治療法」 (p.118~124)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
		d 血管内治療(血栓溶解療法、動脈瘤塞栓術)を受ける患者の援助	成人看護学 [7] (脳・神経) : 第4章 C-1-6「脳血管内治療」(p.123~124)、C-2-1「薬物治療・血漿交換療法」(p.125~129) 臨外看各 : 第4章 I-A-3「脳血管障害」(p.368~373)
		e 脳室ドレナージ術中	成人看護学 [7] (脳・神経) : 第4章 C-1-1「開頭手術」(p.118~121)、第6章 B-1-2「手術後の看護」(p.299~304) 臨外看各 : 第4章 II-A-2「手術後の看護」(p.400~410)
		f 脳室-腹腔(V-P)シャント術	成人看護学 [7] (脳・神経) : 第4章 C-1-3「脳室-腹腔短絡(シャント)術(V-Pシャント術)」(p.122) 臨外看各 : 第4章 II-C「脳室-腹腔シャント手術時の看護」(p.416~420)
		g 低体温療法中の患者の援助	基礎看護学 [3] (基礎看護技術II) : 第7章 F-2-2「ICUにおける低体温療法」(p.238~242) 成人看護学 [7] (脳・神経) : 第6章 C-9「頭部外傷患者の看護」(p.362~367)
	E 機能障害をもちながら生活する人の看護	a 脳血管障害患者の病期に応じた援助	成人看護学 [7] (脳・神経) : 第5章 A-1「脳血管障害」(p.132~150)
		b 脳腫瘍患者の病期に応じた援助	成人看護学 [7] (脳・神経) : 第5章 A-2「脳腫瘍」(p.150~155)、第6章 C-6「脳腫瘍患者の看護」(p.344~351)
		c 脳梗塞患者の病期に応じた援助	成人看護学 [7] (脳・神経) : 第5章 A-1「脳血管障害」(p.132~150)、第6章 C-1「脳梗塞患者の看護」(p.319~326)
		d 小脳疾患患者の病期に応じた援助	成人看護学 [7] (脳・神経) : 第3章 B-2-1「失語症」(p.73~76)、B-3-2「運動失調」(p.81~82)、第5章 A-1-2「脳内出血(脳出血)」(p.141~144)、第6章 A-2「運動失調・不随意運動のある患者の看護」(p.238~243)
		e 頭部外傷患者の援助	成人看護学 [7] (脳・神経) : 第5章 A-4「頭部外傷」(p.157~162)、第6章 C-9「頭部外傷患者の看護」(p.362~367) 臨外看各 : 第4章 II-B「頭部外傷患者の看護」(p.411~416)
		f 脊髄損傷患者の援助	成人看護学 [10] (運動器) : 第5章 D-1「脊髄損傷」(p.120~121)、第6章 G-3「脊髄損傷患者の看護」(p.303~313) 臨外看各 : 第4章 I-B-4「外傷に伴う脊髄の病変」(p.386~388)
		g 脳死状態にある人の援助	成人看護学 [7] (脳・神経) : 第3章 B-1-4「遷延性意識障害と脳死」(p.70~72) 救急看護学 : 第5章 O-2「脳死患者・家族の看護」(p.279~282)
17 運動機能障害のある患者の看護	A 機能障害のアセスメント	a 姿勢機能障害の原因と程度	成人看護学 [10] (運動器) : 第3章「症状とその病態生理」(p.50~65)
		b 移動機能障害の原因と程度	成人看護学 [10] (運動器) : 第3章「症状とその病態生理」(p.50~65)
		c 作業機能障害の原因と程度	成人看護学 [10] (運動器) : 第3章「症状とその病態生理」(p.50~65)
		d 関節可動域障害・筋力低下の原因と程度	成人看護学 [10] (運動器) : 第3章「症状とその病態生理」(p.50~65)
	B 症状とその看護	a 姿勢機能障害による症状	成人看護学 [10] (運動器) : 第6章 B「症状に対する看護」(p.210~222)
		b 移動機能障害による症状	成人看護学 [10] (運動器) : 第6章 B「症状に対する看護」(p.210~222)
		c 作業機能障害による症状	成人看護学 [10] (運動器) : 第6章 B「症状に対する看護」(p.210~222)
		d 疼痛(関節痛、筋肉痛、腰痛、坐骨神経痛)	成人看護学 [10] (運動器) : 第6章 B-3「疼痛」(p.216~217)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所	
18	C 検査を受ける患者の看護	a 筋生検	臨床検査：第9章 B-1「生検(バイオプシー)」(p.265～266)	
		b 脊髄造影・椎間板造影	成人看護学 [10] (運動器)：第4章 B-1-5「脊髄造影検査」(p.74～75) 臨床放射線医学：第4章 D-2「脊椎・脊髄」(p.86)	
		c 膝関節鏡検査・膝関節液検査	成人看護学 [10] (運動器)：第4章 B-4「関節鏡検査」(p.76) 臨床検査：第3章 E「関節液検査」(p.84～85)	
	D 治療を受ける患者の看護	a ギプス固定	成人看護学 [10] (運動器)：第6章 D-1「ギプス固定を受ける患者の看護」(p.225～233)	
		b 牽引法	成人看護学 [10] (運動器)：第6章 D-3「牽引療法を受ける患者の看護」(p.234～243)	
		c 人工関節置換術	成人看護学 [10] (運動器)：付章 C「関節リウマチで人工関節置換術を受ける患者の看護」(p.335～343)	
		d ポジショニングの援助	成人看護学 [10] (運動器)：第6章 A-2「良肢位と身体各部の相互位置関係」(p.197～201)	
	E 機能障害をもちながら生活する人の看護	a 関節リウマチの病期に応じた援助	成人看護学 [10] (運動器)：付章 C「関節リウマチで人工関節置換術を受ける患者の看護」(p.335～343)	
		b 椎間板ヘルニアの病期に応じた援助	成人看護学 [11] (膠原病)：第6章 D-1「関節リウマチ患者の看護」(p.151～154) 成人看護学 [10] (運動器)：第6章 G-2「腰椎椎間板ヘルニア患者の看護」(p.297～302)	
		c 重症筋無力症患者の援助	臨外看各：第4章 I-B-1「脊椎変性症による脊髄の病変」(p.378～383) 成人看護学 [7] (脳・神経)：第5章 D-1「重症筋無力症」(p.182～185)	
		d Guillain-Barre (ギラン・バレー) 症候群をもつ患者の援助	成人看護学 [7] (脳・神経)：第5章 C-2-3「ギラン・バレー症候群」(p.175～176) 成人看護学 [10] (運動器)：第5章 F-3-2「多発性ニューロパシー」(p.171～172)	
		e 筋萎縮性側索硬化症 (ALS) 患者の援助	成人看護学 [7] (脳・神経)：第6章 C-3「筋萎縮性側索硬化症患者の看護」(p.334～338)	
		f 四肢切断後	成人看護学 [10] (運動器)：第6章 E-5「四肢の切断手術を受ける患者の看護」(p.260～264)	
	A 機能障害のアセスメント	a 蓄尿・排尿機能障害の原因と程度の把握	成人看護学 [7] (脳・神経)：第3章 B-5-3「排泄障害」(p.89～90)、第6章 A-4「排尿障害のある患者の看護」(p.247～252) 成人看護学 [8] (腎・泌尿器)：第3章 B「排尿に関連した症状」(p.48～51)	
		b 排泄機能障害がもたらす生命・生活への影響の把握	成人看護学 [7] (脳・神経)：第6章 A-4「排尿障害のある患者の看護」(p.247～252) 成人看護学 [8] (腎・泌尿器)：第3章 B「排尿に関連した症状」(p.48～51)	
		B 症状とその看護	a 蓄尿・排尿機能障害による症状の把握と援助	成人看護学 [7] (脳・神経)：第3章 B-5-3「排泄障害」(p.89～90)、第6章 A-4「排尿障害のある患者の看護」(p.247～252) 成人看護学 [8] (腎・泌尿器)：第6章 I「症状に対する看護」(p.206～221)
			C 検査を受ける患者の看護	a 尿流動態検査
	b 膀胱鏡検査	成人看護学 [8] (腎・泌尿器)：第6章 II-2「内視鏡検査を受ける患者の看護」(p.228～230)		
D 治療を受ける患者の看護	a 膀胱切除術	成人看護学 [8] (腎・泌尿器)：第6章 IV-B-1-2「膀胱全摘除術および尿路変向術を受ける患者の看護」(p.274～281)		
	b 前立腺切除術	成人看護学 [8] (腎・泌尿器)：第6章 IV-B-2「前立腺の手術を受ける患者の看護」(p.281～286)		

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
		c ホルモン療法	成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第6章IV-C-2「内分泌療法を受ける患者の看護」(p.296~299)
	E 機能障害をもちながら生活する人の看護	a 排尿機能障害	成人看護学 [7] (脳・神経) : 第6章A-4「排尿障害のある患者の看護」(p.247~252) 成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第6章I-3「排尿障害のある患者の看護」(p.206~216)
		b 尿管ストーマ造設後	成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第6章IV-B-1-2「膀胱全摘除術および尿路変向術を受ける患者の看護」(p.274~281)
19 性・生殖機能障害のある患者の看護	A 機能障害のアセスメント	a 性欲の減退の原因と程度	成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第5章N-2「男性性機能障害」(p.196~197)、第6章F「性・生殖機能障害のある患者の看護」(p.310~313) 老年看護 病態・疾患論 : 第1章G「性機能の老化」(p.34~36)
		b 性交障害の原因と程度	成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第5章N-2「男性性機能障害」(p.196~197) 成人看護学 [9] (女性生殖器) : 第5章C-3-1「不妊症の原因と検査・治療」(p.178~179)、第6章D-2「腔疾患患者の看護」(p.225~228)
		c 不妊の原因と程度	成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第5章N-1「男性不妊症」(p.196) 成人看護学 [9] (女性生殖器) : 第5章C-3-1「不妊症の原因と検査・治療」(p.172~180)、第6章D-9-a「不妊症患者の看護」(p.240~245)
		d 性感染症の原因と程度	成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第5章H-3「性感染症」(p.163) 成人看護学 [9] (女性生殖器) : 第5章D-1「性感染症」(p.192~195)、第6章D-2-2「腔炎症性疾患患者の看護」(p.226~228)
		e 乳腺・子宮・卵巣腫瘍の程度の把握	成人看護学 [9] (女性生殖器) : 第5章B-5「子宮の疾患」(p.115~123)、B-5「卵巣の疾患」(p.131~137)、B-7「乳房の疾患」(p.139~160)、D-3-4「子宮の腫瘍性疾患患者の看護」(p.231~233)、D-5-1「卵巣腫瘍患者の看護」(p.234~235)、D-7-2「乳房腫瘍患者の看護」(p.236)
		f 精巣腫瘍の程度の把握	成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第5章L-6「精巣腫瘍」(p.189~191)
		g 性・生殖機能障害がもたらす生命・生活への影響	成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第6章IV-F「性・生殖機能障害のある患者の看護」(p.310~313) 成人看護学 [9] (女性生殖器) : 第1章B「患者の特徴」(p.4~8)、C「看護の役割」(p.9~13)、D「疾患の経過と看護」(p.14~19)
	B 症状とその看護	a 勃起障害症状	成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第5章N-2-1「勃起障害」(p.196~197)
		b 性交障害症状	成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第5章N-2「男性性機能障害」(p.196~197)、第6章IV-F「性・生殖機能障害のある患者の看護」(p.310~313) 成人看護学 [9] (女性生殖器) : 第5章C-3-1「不妊症の原因と検査・治療」(p.178~179)、第6章D-2「腔疾患患者の看護」(p.225~228)
		c 性感染症 (STD)	成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第5章H-3「性感染症」(p.163) 成人看護学 [9] (女性生殖器) : 第5章D-1「性感染症」(p.192~195)、第6章D-2-2「腔炎症性疾患患者の看護」(p.226~228)
	C 検査を受ける患者の看護	a 男性生殖器の触診	成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第4章A-2-2「触診」(p.72)
		b 女性生殖器の触診	成人看護学 [9] (女性生殖器) : 第4章A-1-1「内診」(p.50~51)、A-1-3「直腸診」(p.52)、第6章B「診療介助における看護」(p.202~207)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
		c 基礎体温測定法	成人看護学 [9] (女性生殖器) : 第4章 A-6 「妊娠検査」 (p.63)、第6章 D-9-2 「検査時の看護」 (p.241~243)
		d 頸管粘液検査	成人看護学 [9] (女性生殖器) : 第4章 A-2 「病理検査」 (p.53~58)、第6章 B-3 「検査・処置時の看護」 (p.205~207)
		e 卵管疎通性検査	成人看護学 [9] (女性生殖器) : 第4章 A-4-8 「卵管通気法」 (p.62~63)、第5章 C-3-1 「不妊症の原因と検査・治療」 (p.172~176)、第6章 B-3 「検査・処置時の看護」 (p.205~207)
		f 乳房腫瘍穿刺吸引細胞診	成人看護学 [9] (女性生殖器) : 第5章 B-7-1 「乳がん (乳腺悪性腫瘍)」 (p.146~147)、第6章 B-3 「検査・処置時の看護」 (p.205~207)
		g 腹部超音波検査	成人看護学 [9] (女性生殖器) : 第4章 A-4-1 「超音波検査法」 (p.59~60)、第6章 B-3 「検査・処置時の看護」 (p.205~207)
		h 乳房超音波検査	成人看護学 [9] (女性生殖器) : 第5章 B-7-1 「乳がん (乳腺悪性腫瘍)」 (p.144~146)、第6章 B-3 「検査・処置時の看護」 (p.205~207)
		i マンモグラフィ	臨床放射線医学 : 第5章 D-2 「乳腺」 (p.109~110) 成人看護学 [9] (女性生殖器) : 第5章 B-7-1 「乳がん (乳腺悪性腫瘍)」 (p.144~145)、第6章 B-3 「検査・処置時の看護」 (p.205~207) 臨床放射線医学 : 第2章 D-5 「乳腺撮影 (マンモグラフィ)」 (p.42~43)
	D 治療を受ける患者の看護	a 勃起障害治療	成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第5章 N-2-1 「勃起障害」 (p.196~197)、第6章 IV-F 「性・生殖機能障害のある患者の看護」 (p.310~313)
		b 性交障害治療	成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第5章 N-2 「男性性機能障害」 (p.196~197)、第6章 IV-F 「性・生殖機能障害のある患者の看護」 (p.310~313)
		c 不妊治療	成人看護学 [9] (女性生殖器) : 第5章 C-3 「不妊症」 (p.171~187)、第6章 D-9-a 「不妊症患者の看護」 (p.240~245)
		d 性感染症治療	成人看護学 [9] (女性生殖器) : 第4章 B-8-2 「感染症に対する薬物治療」 (p.87~88)、第5章 D-1 「性感染症」 (p.192~195)、第6章 D-2-2 「炎症性疾患患者の看護」 (p.226~228)
		e 乳房切除術	成人看護学 [9] (女性生殖器) : 第5章 B-7-1 「乳がん (乳腺悪性腫瘍)」 (p.148~150)、第6章 D-7-2 「乳房腫瘍患者の看護」 (p.236)、E-2 「乳房の手術を受ける患者の看護」 (p.272~287) 臨外看各 : 第1章 I-D-1-2 「乳がんの治療」 (p.31~35)、II-C 「乳房切除術患者の看護」 (p.63~77)
		f 女性生殖器切除術	成人看護学 [9] (女性生殖器) : 第4章 B-9 「手術」 (p.89~95)、第5章 B 「臓器別疾患」 (p.103~139)、第6章 E-1 「外性器・内性器の手術を受ける患者の看護」 (p.255~272)
		g 男性生殖器切除術	成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第5章 L-7 「陰茎がん」 (p.191)
		h 乳癌内分泌療法	成人看護学 [9] (女性生殖器) : 第5章 B-7-1 「乳がん (乳腺悪性腫瘍)」 (p.150~152)、第6章 E-2 「乳房の手術を受ける患者の看護」 (p.272~287)、H 「ホルモン療法を受ける患者の看護」 (p.301~304)
	E 機能障害をもちながら生活する人の看護	a 性機能障害	成人看護学 [6] (内分泌・代謝) : 第5章 A-6 「性腺疾患」 (p.126~127) 成人看護学 [8] (腎・泌尿器) : 第6章 IV-F 「性・生殖機能障害のある患者の看護」 (p.310~313) 成人看護学 [9] (女性生殖器) : 第5章 C 「機能的疾患」 (p.164~191)、第6章 D 「臓器別疾患・機能的疾患患者の看護」 (p.223~253)

